

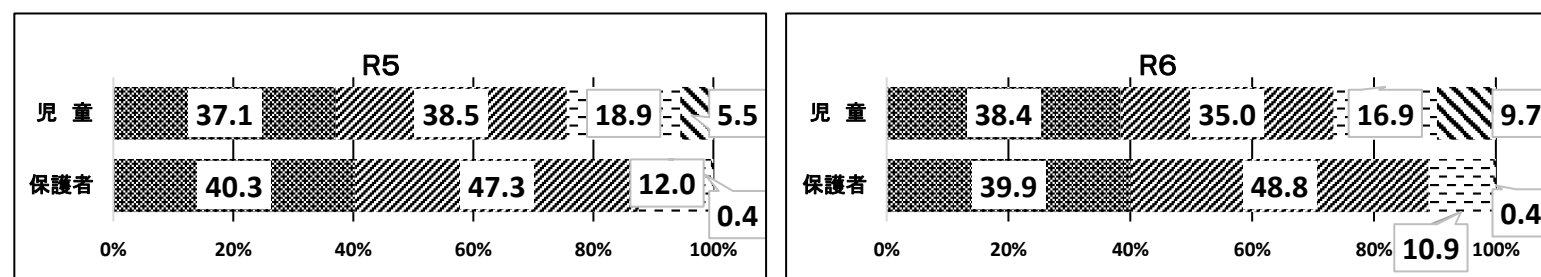
令和6年度 学校の教育活動に関するアンケートの結果について

清須市立清洲東小学校

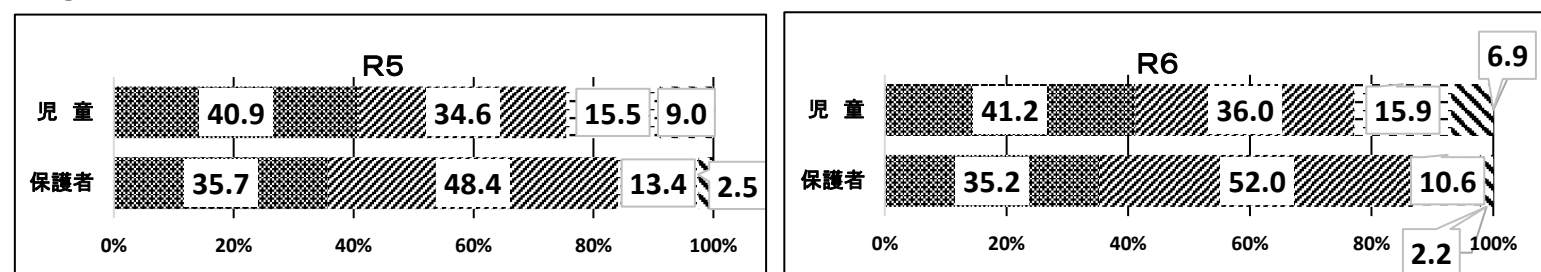
本校の学校評価に関しまして、「保護者アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。
 同じ項目で実施した「児童アンケート」と合わせグラフ化しました。昨年度と今年度を比較してまとめましたのでお知らせいたします。
 (有効回答数:児童403名、保護者273名)

■ そう思う	▨ だいたいそう思う	▤ あまり思わない	▧ 全く思わない	児:児童質問 保:保護者質問
--------	------------	-----------	----------	----------------

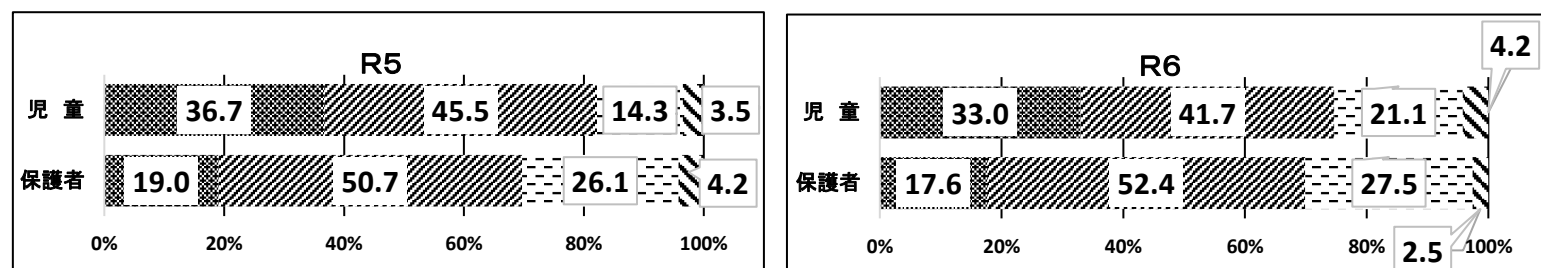
【①家庭での情報】 児:家では、学校であったことを話している 保:子どもと学校であったことを話題にしている



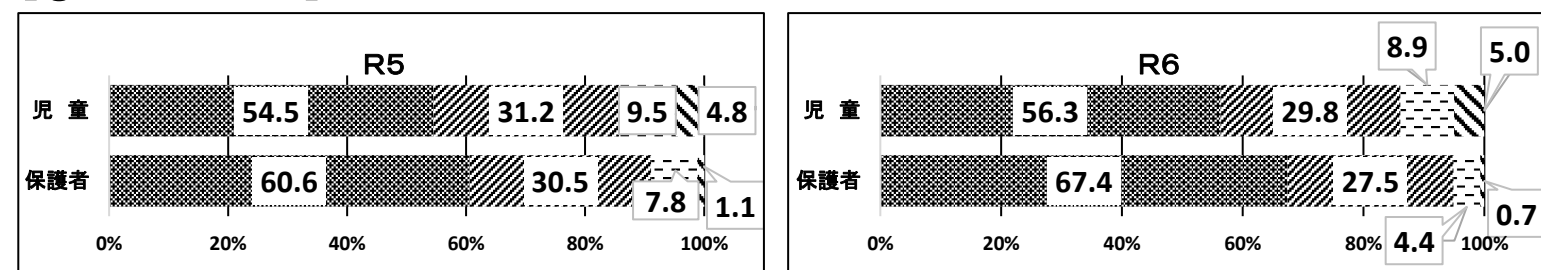
【②学校生活の楽しさ】 児:学校へ行くのが楽しい 保:子どもは、学校に行くのを楽しみにしている



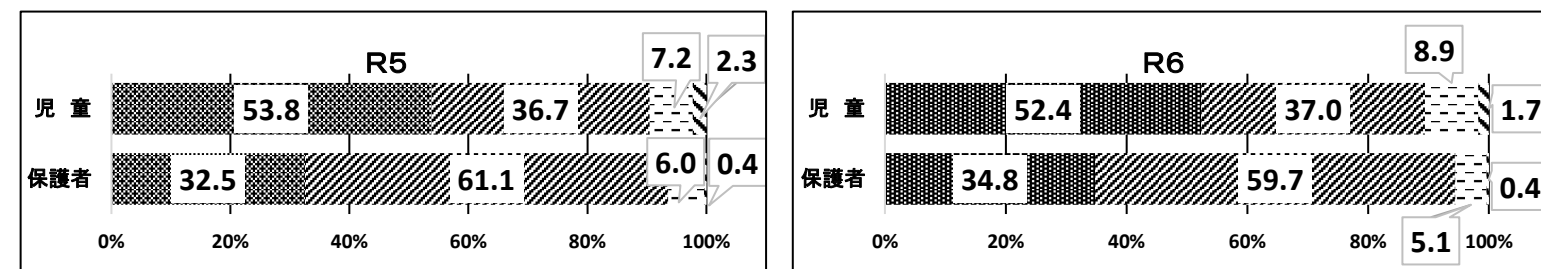
【③分かりやすい授業】 児:授業は、分かりやすく楽しい 保:子どもは、授業が分かりやすく楽しいと言っている



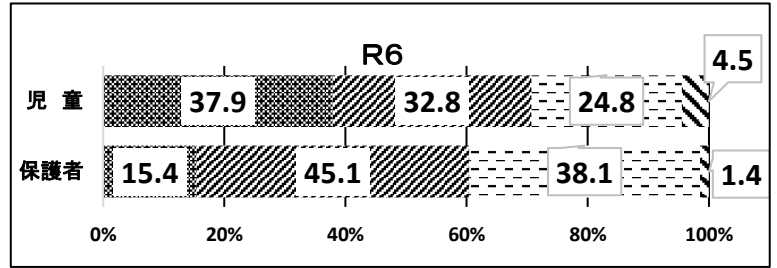
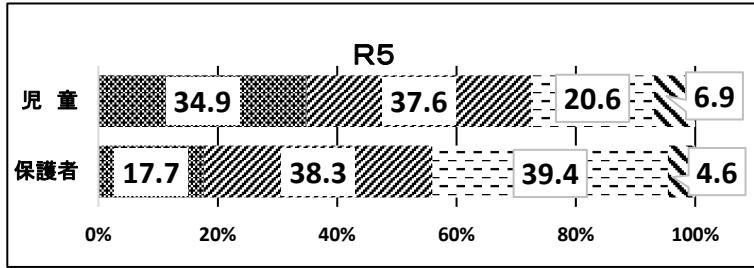
【④宿題への取組】 児:宿題は毎日忘れずにやり、出している 保:子どもは、宿題に毎日取り組んでいる



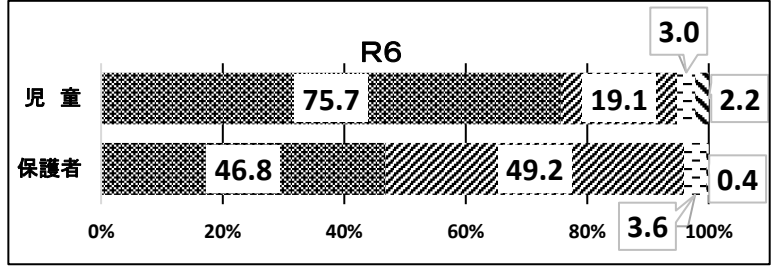
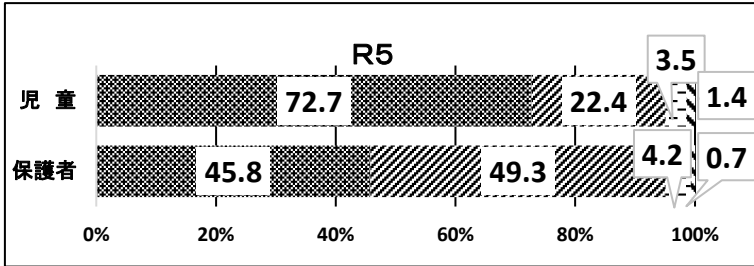
【⑤きまり正しい態度】 児:きまりを守って学習したり、生活したりしている 保:学校は、子どもに基本的な学習習慣・生活習慣を身に付けさせようと努めている



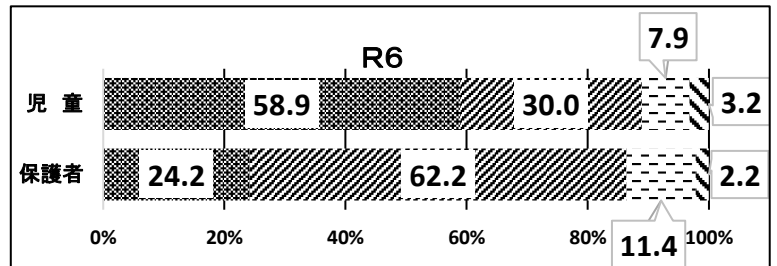
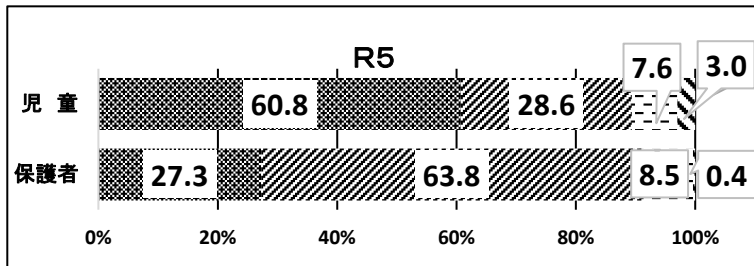
【⑥進んで挨拶】 児：友達や先生、地域の人に進んで挨拶をしている 保：子どもは誰に対しても進んで挨拶をしている



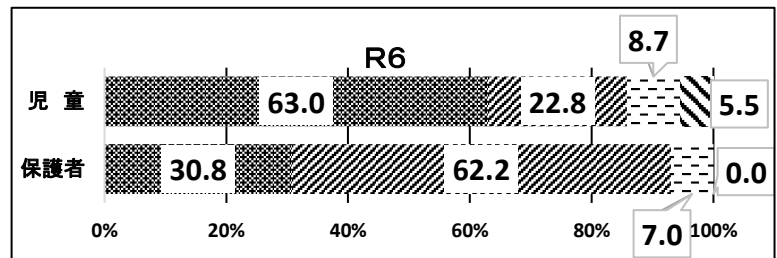
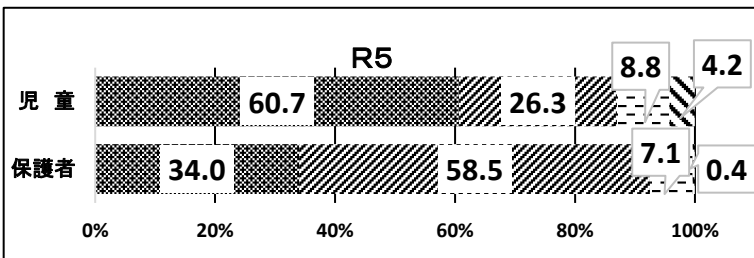
【⑦友達への思いやり】 児：友達となかよくしている 保：子どもは、友達となかよくしている



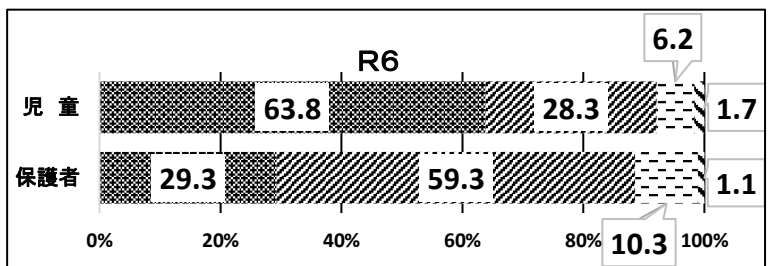
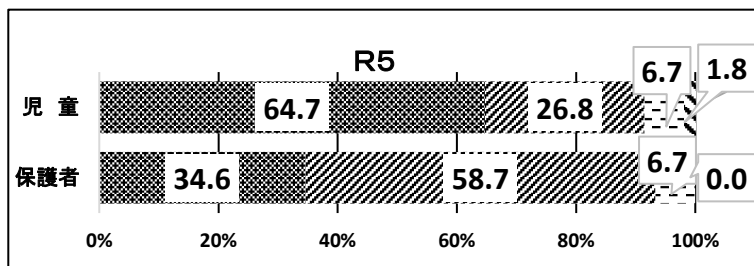
【⑧道徳・心の教育】 児：先生は、命の大切さや人への思いやりの気持ちを教えてくれる
保：学校は、命を大切にすることや思いやりの心をもつ指導に努めている



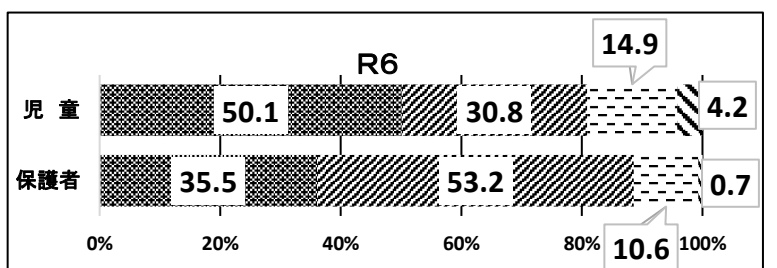
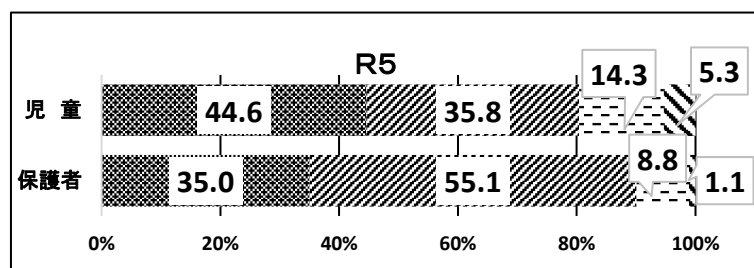
【⑨体力向上】 児：運動したり、外遊びをしたりして、元気よく生活している
保：学校は、食・保健・衛生などの健康教育や体力づくりの取組に努めている



【⑩安全と事故防止】 児：先生は地震や火事が起きたときや交通安全・不審者対応について、わかりやすく教えてくれる
保：学校は、防災・交通事故防止・不審者対応などの安全教育に取り組んでいる



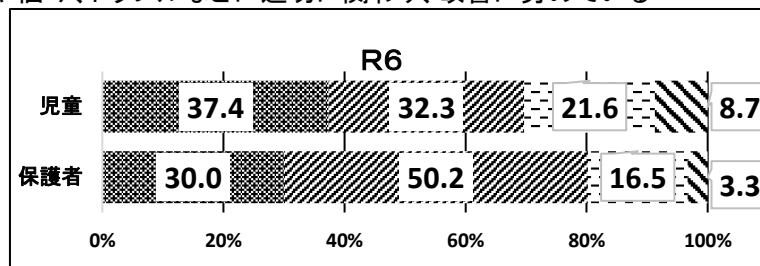
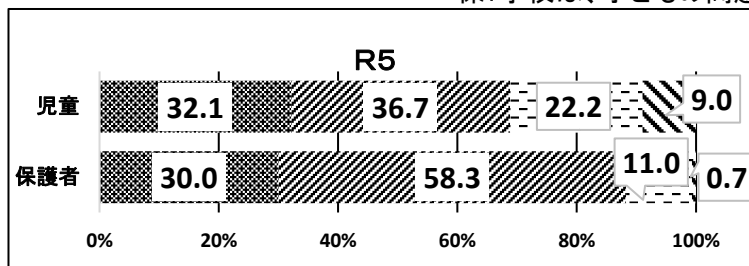
【⑪児童理解】 児：先生は、自分ががんばったことを認めてくれたり、ほめてくれたりする
保：学校は、子どものよさを見つけ、子どもを理解しようと努めている



【⑫悩みや問題への対応】

児:先生には、何でも質問や相談ができる

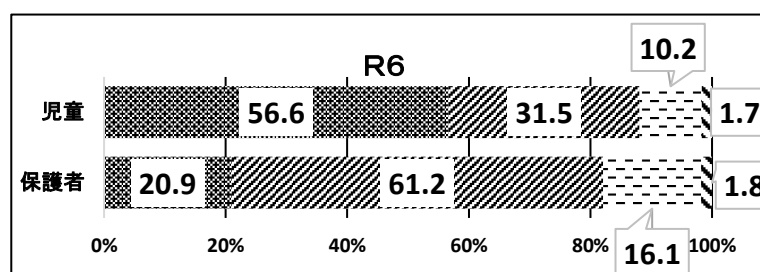
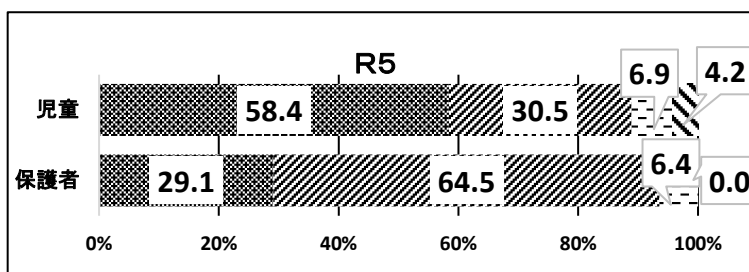
保:学校は、子どもの問題や悩み、トラブルなどに適切に関わり、改善に努めている



【⑬施設・設備の安全管理】

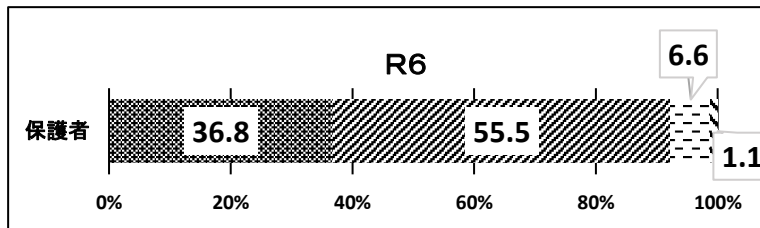
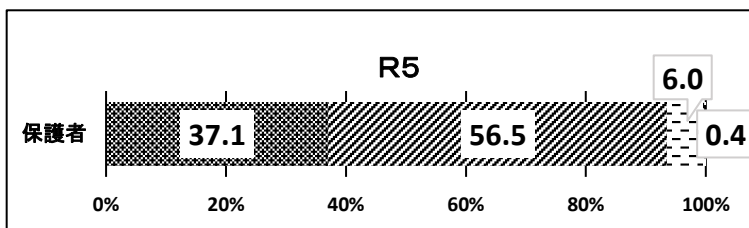
児:学校の教室やろうか、トイレ、体育館、運動場などは、安全で使いやすい

保:学校は、教室や廊下、トイレ、体育館、運動場などの施設・設備の安全に努めている



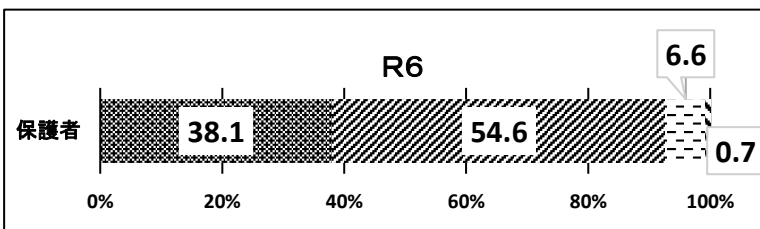
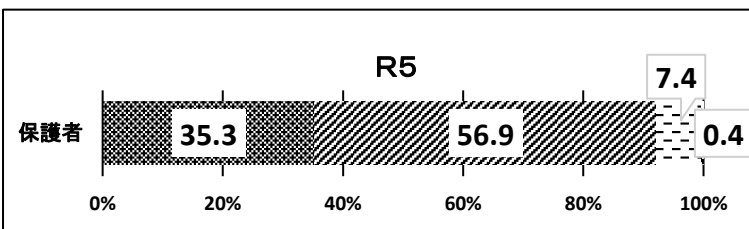
【⑭けが等への対応】

保:学校は、けがや病気、熱中症対策等の対応を適切に行っている。



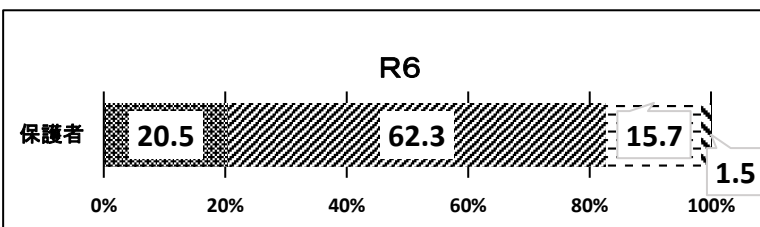
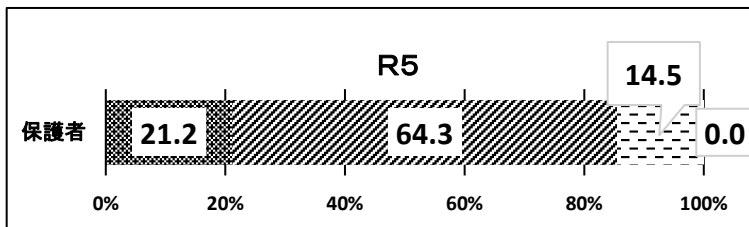
【⑮情報発信】

保:学校は、学年便り・ホームページやメール等で、学校の様子や連絡を分かりやすく伝えている。



【⑯家庭や地域からの要望】

保:学校は、保護者や地域の方々の意見・要望を教育活動に取り入れるようにしている



<アンケート結果から>

○学校の楽しさ

肯定的な回答をした児童は昨年度よりわずかに増えた。

○教育目標「めざす子ども像」ごとの分析

①自ら学び、よく考える子(学習規律、分かる授業、家庭学習)

「分かりやすい授業」については、児童の肯定的回答が8割に切った。校内で教師の学ぶ場を設定しているが、今後も継続し、引き続き、教師の力量向上に努めていく。「宿題への取組」の肯定的回答はわずかに増えた。児童の意識も高く、ご家庭の協力も得られているおかげである。

②心豊かで、思いやりのある子(あいさつ、豊かな心)

「進んで挨拶」については、肯定的回答をした児童は昨年度同様約7割だったが、そう思うと回答した児童は毎年増加傾向にある。自主的に朝の挨拶運動に取り組んでいる児童もいるので、職員の意識も高めて、進んで挨拶ができる児童の育成に努める。また、異学年で交流する機会も増え、下級生に優しく接する姿がみられた。また、クラスによっては、よいところを見つける活動を行っている。さらに、互いに認め合える人間関係づくりや道徳の授業の充実を図るなどして、心の育成に努めたい。

③健康で、たくましい子(体力の向上、安全教育)

「体力向上」については、肯定的回答はわずかに減ったが、そう思うと回答した児童は昨年度より3%増えた。本校では、12月より短縄跳びを、1月には大縄にも目標をもって取り組む活動をしている。今後も授業や行事を通して、体力向上に努めていきたい。「安全と事故防止」について、今年度は、警察署や消防署の方に来ていただき、防犯や交通安全について学ぶ機会を設けた。火災を想定した避難訓練では、救助袋やはしご車による避難など例年以上に体験を充実させた。1月には警察署の方にも来ていただき、不審者対応訓練を予定している。今後も、自分の身を守れるように訓練内容を見直し実践していく。

○その他

・「児童理解」については約2割、「悩みや問題への対応」については約3割の児童が否定的な回答をしている。教師が適切な言動をし、児童が相談しやすい関係性を築けるよう努めていく。

・「施設・設備の安全管理」については、保護者の肯定的回答が1割減った。児童が安全に使えるよう、教室や廊下、トイレや遊具などをはじめ、あらゆる場所について、毎月の安全点検とともに、異状を見つけたときにはすぐに対応するようにしていく。

・「家庭や地域からの要望」については、学校のみで判断できないことに関しては、学校運営協議会やPTA委員会、教育委員会とも相談し、対応を考え進めている。今後も、保護者や地域の方にご理解・ご協力いただけるよう、いただいたご意見は検討し、改善に努めていく。

<学校評議員会でのご意見>

- ・遊具が新しくなり、安全に使えるようになってよかった。
- ・自転車の乗り方など、交通安全指導をこまめにするとよい。
- ・挨拶ができ、年長者を敬う心が芽生えている子どもたちもいる。
- ・避難訓練で救助袋など様々な体験ができているのはよい。
- ・地域の施設の見学や体験学習は、心豊かな人生につながる。
- ・イレギュラーな出来事に対して対応できるようにマニュアルの作成をするとよい。

<今後の教育活動に向けて>

①自ら学び、よく考える子の育成に向けて

- ・子どもたちが分かりやすく楽しいと思える授業に向けて、授業研究や研修を通して教師の力量向上を図る。
- ・ICT機器の効果的な活用方法について情報を共有し、子どもたちが主体的に学べる授業を考え実践していく。
- ・家庭学習について、引き続き、継続して取り組めるように学年で相談して内容や量を定める。また、必要に応じて個に合った家庭学習も考えていく。

②心豊かで、思いやりのある子の育成に向けて

- ・挨拶の大切さを伝え、教師も手本を示しながら、進んで挨拶する態度を育てる。
- ・児童理解に努め、何でも質問や相談ができる信頼関係を築けるようにする。また、子どもたちの心の健康が保てるような学びの場を設ける。
- ・異学年で交流する等、思いやりの心を育む機会を設ける。

③健康で、たくましい子の育成に向けて

- ・「早寝、早起き、朝ご飯」を中心とした生活習慣を推進し、健康に過ごせるようにする。
- ・体育的行事や授業の内容の工夫、外遊びの習慣化を通して、体力の向上をめざす。
- ・避難訓練の充実を図り、自分の命は自分で守れる児童の育成に努める。